

新型コロナウイルス感染症終息に関するお知らせ（第十四報：1/14 最終）

昨年11月末に、新規入院患者様が新型コロナウイルス感染症を発症され、入院患者様・病院職員の102名の大規模クラスターへと拡大してしまい、患者様、ご家族、地域の皆様、各関係機関の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

12月31日から新規感染発生はなく1月13日をもって14日間が経過し、終息したものと判断しています。皆様のご協力に心より感謝いたします。

本日1月14日に、練馬区保健所、東京都保健福祉局と東京iCDC（感染対策支援チーム）より院内感染対策の最終確認を頂き、新規入院、老健入所、外来診療、外来リハビリテーション、通所リハビリテーション、訪問看護、訪問リハビリテーションを1月15日から再開とさせていただきます。ご迷惑とご心配をおかけして、誠に申し訳ございませんでした。

皆様にご迷惑とご心配をおかけした分、今まで以上にチーム医療とホスピタリティで誠心誠意の地域医療貢献に努め、他医療機関で新型コロナウイルス感染症後に苦しむ患者様のリハビリテーション治療を安全な範囲で実践し、積極的に新型コロナウイルス医療に貢献して参りたいと考えております。

今後も新型コロナウイルス感染症の感染予防対策と早期発見は万全な体制で取り組みつつ、皆様の心を豊かにするリハビリテーション医療と高齢者福祉の実現に向けて進めて参ります。

新型コロナウイルス流行期である当分の期間は、今まで以上の施設内安全対策を推進するため、病院内や老健施設内の行動規制が増えてまいります。何卒ご理解、ご協力の程を宜しくお願い致します。

なお、入院患者様、老健ご利用者様へのご面会につきましては、面会禁止を継続とさせていただきます。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、患者様、ご家族、地域の皆様、各関係機関の皆様のご協力に心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

令和3年1月14日
大泉学園複合施設
ねりま健育会病院
ライフサポートねりま
院長/施設長 酒向 正春